

＝講演会と研究発表＝

化学生物総合管理学会 第9回学術総会

日時：9月26日（水） 10:00～18:00

会場：日本教育会館（東京都千代田区一ツ橋2-6-2）

東京メトロ半蔵門線／都営地下鉄三田線・新宿線「神保町」A1 または A8 出口

東京メトロ東西線「竹橋」北の丸公園側出口

いずれも徒歩3～5分

《開催案内》

化学物質がもたらす健康や環境への影響の最小化は、社会全体の管理能力の強化によって達成する課題であり、その土台をなすのはリスクの評価と情報の共有化であるとの考え方が一層高まっている。当学会の学術総会は、化学物質や生物のリスク評価、リスク管理に携わっている者が日頃の成果や論考の結果を発表する機会として、また、喫緊の課題について考える機会として実施されている。

個人発表の部では、一般発表に加えて、企画テーマとして「化学物質総合管理法制のあり方」を設定し、集中的に議論する場も設けた。

また、当学会では、化学物質や生物の総合管理の発展に資する活動や教育に対し奨励する制度を設け、学術総会において奨励賞を伝達する。奨励賞を受けた方々からは記念講演がある。

多数の方々の参加を期待する。

《プログラム概要(予定)》

10:00 開会

10:10 一般発表

11:00 企画テーマ発表「化学物質総合管理法制のあり方」

12:20 学会奨励賞伝達式

12:50 奨励賞受賞記念講演

- ・国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター
- ・富士フイルムホールディングス株式会社
- ・日本電気株式会社
- ・ライオン株式会社
- ・日本精工株式会社
- ・DIC株式会社

17:20 質疑および総合討論

18:00 閉会

プログラム詳細は次ページ参照

更に詳細はホームページ<http://www.cbims.net/> から[第9回学術総会](#)に進んでください。

★参加登録：学会の会員以外の方も参加歓迎

★参加費：無料（但し、事前登録制）

★参加希望の方は、①参加者氏名、②所属（勤務先など）を明記のうえ、E-mailにて申し込み

化学生物総合管理学会

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 お茶の水女子大学ライフワールド・ウオッチセンター内

(TEL) 03-5978-5096 (E-mail) cb-jim2@cbims.net

■ プログラム ■

午 前 の 部 10:00～		
10:00	開会挨拶	(氏名の敬称を省略) 増田 優 化学生物総合管理学会会長
10:10～10:35	一般発表 目的を違えた日本の SAICM 実施計画 －国際社会の失笑が懸念される内容を検証する－	星川 欣孝 (会員)
10:35～11:00	化学物質総合管理に関する企業活動の評価 －2011 年度評価結果の概要－	結城 命夫 (会員)
11:00～11:25	企画テーマ発表「化学物質総合管理法制のあり方」 当事者の円滑なリスク評価と管理を支える総合管理法制 の要綱案 －包括的管理法の制定とワンステップ行政サービスの実現－	星川 欣孝 (会員)
昼食休憩		
午 後 の 部 12:20 集合		
12:20～12:40	奨励賞伝達式 (対象者6名)	
12:50～13:35	奨励賞受賞記念講演 OECD 高生産量化学物質初期評価会議(SIAM) における日本の取り組み	高橋 美加、松本真理子 国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 総合評価研究室
13:35～14:20	富士フィルムグループの環境・化学物質管理への 取り組み	福岡 正博 富士フィルム株式会社 CSR 推進部 環境・品質マネジ メント部部长
14:20～15:05	NEC における化学物質管理について ～製品含有化学物質規制対応を中心に～	櫻井 融 日本電気株式会社 CSR・環境推進本部 環境推進部シニアエキスパート
15:05～15:50	ライオンの環境への取り組み	飯田 教雄 ライオン株式会社 CSR 推進部部长
15:50～16:35	NSK の環境への取り組み	小林 一也 日本精工株式会社 総合環境部長
16:35～17:20	DICの化学物質管理システムについて －化学物質情報総合管理システムの構築と活用－	小西 明 DIC 株式会社 取締役常務執行役員
17:20～18:00	質疑および総合討論	
	閉会挨拶	

題名、発表順は都合により変更になる場合があります。